

第60回大津市民体育大会「バレーボール競技」開催要項

1. 趣旨 日頃、各地域で展開されている市民のスポーツの活性化に向けた機会とし、生涯スポーツの普及発展と地域コミュニティの活性化にも寄与することを目的として開催する。
2. 主催 大津市・大津市教育委員会・大津市自治連合会・(一社)大津市スポーツ協会
3. 主管 大津市民体育大会実行委員会(大津市・大津市教育委員会・大津市自治連合会・(一社)大津市スポーツ協会・大津市学区体育団体連絡協議会・大津市スポーツ推進委員協議会)
4. 支援 大津市バレーボール協会
5. 開催日 令和8年2月22日(日)
受付 8:30～(体育館)
開会式 9:00～
競技スタート 9:15～(予定)
6. 会場 瀬田公園体育館、大津市立瀬田中学校体育館、大津市立打出中学校体育館、
大津市立皇子山中学校体育館
※駐車場が限られているため、お車の場合はできるだけ乗り合わせてご来場ください。
※試合会場につきましては、参加チーム数等により、2月9日(月)以降に決定いたします。
7. 参加資格
 - ・市内在住者であること。
 - ・当該学区に7月1日現在居住する住民で編成すること(但し、葛川学区については在勤者も認める)。
 - ・参加者は、事前に健康診断を受けるなど健康管理に十分留意すること。
8. 申込方法及び締め切り
 - ・申込期日 令和8年2月9日(月)
 - ・申込み先 〒520-0805 大津市石場10番53号
(一社)大津市スポーツ協会内 大津市民体育大会実行委員会事務局
TEL 528-2914 FAX 526-7800
e-mail ocsa@otsu-taikyo.com
※ 参加申込書につきましては、スポ協ホームページからダウンロードできます。
9. 表彰
 - ・各ブロックの各組ごとに第1位～第3位を表彰する。
 - ※参加チーム数により変更する場合があります。
10. その他
 - ・競技方法等は、運営要項を参照。

バレーボール

〔運営要項〕

1 チーム編成と参加制限

- (1) 監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー 1 名、選手 20 名以内とし、選手は 18 歳以上の者とする。試合には、30 歳以上の者が常時 5 名以上出場していること。
- (2) 監督、コーチ、マネージャーがプレイヤーを兼ねる場合も、選手登録は 20 名までとする。ただし、当日のエントリーは、選手 12 名以内とする。
- (3) 同一事業所や大学のバレーボール部員は、当日のエントリーにおいて 2 名以内とし、試合に同時出場してもよい。

2 競技運営方法

- (1) 男子は、令和 5 年度日本バレーボール協会 9 人制競技規則に準じて行う。
女子は、「ママさんバレーガイドライン 2010」に準じて行う。
- (2) 男女とも、2 ブロック 2 組制で行い、各組の単純トーナメントで行う。3 位決定戦は行わない。なお、各ブロックのチーム数・トーナメント表は参加学区数に応じて検討する。
- (3) 参加学区数が少ない場合、各ブロック内での試合はリンク形式で、決勝は上位 2 チームで行う。順位決定は①勝ち数・②セット数・③総得点・④総失点の順とする。
- (4) 男女共、第 1・第 2 セットは 1 セット 21 点先取、第 3 セットは 1 セット 15 点先取の 3 セットマッチラリーポイント制で行う。(ジュースはなし)

(5) 基準

	試 合 球	ネットの高さ	コート of 広さ
男子の部	検定 5 号球 (カラー)	2. 38 m	10.5m × 21m
女子の部	検定 4 号球 (白球)	2. 10 m	9.0m × 18m

(6) ゼッケン

	18 歳～29 歳	30 歳以上
男子の部	29 番以下	30 番以上
女子の部	24 番以下	25 番以上

学区名
ゼッケン番号

20cm 程度

28cm 程度

(7) 使用球

【男子】 5 号球カラー (モルテン)

【女子】 4 号球白色 (モルテン)

3 その他

- (1) 選手は、ゼッケンを胸と背中に糸で縫いつけること。
- (2) 補助役員は、第1試合は第3試合チームから、第2試合以降は、前試合の敗者チームから出すこと。補助役員は、副審1名、ラインズマン4名、スコアラー2名
- (3) ベンチは、監督、コーチ、マネージャー、選手の15名以内とする。
- (4) 公式練習は行わない。ただし、前試合終了後、5分間の合同練習をする。
- (5) 体育館シューズを必ず着用すること。
- (6) 選手交代は、1セット3回以内とする。
- (7) 女子の部については、ブロック時、ボールに接触した同じプレイヤーの続いての接触はドリブルとなる。(ボールがネットに触れればプレーは続行できる。接触回数は2回となる)
- (8) その他、競技運営にかかる一切の問題については、競技委員長が最終決定を行う。
- (9) 競技運営方法(2)については、参加チーム数により変更する場合がある。